

令和6年 第2回

陸別町教育委員会会議録
(公開用)

自 令和6年2月9日

至 令和6年2月9日

陸別町教育委員会

令和6年 第2回 陸別町教育委員会会議録				
招集の場所	陸別町役場 3階 委員会室			
開閉会日時 及び宣告	開会	令和6年2月9日 午前 9時26分	教育長	有田勝彦
	閉会	令和6年2月9日 午前10時20分	教育長	有田勝彦
委員の出席 及び欠席 ○出席を示す ×欠席を示す	教育長	有田勝彦	○	出席 3人 欠席 1人
	教育長職務代理者	西岡愛則	○	
	委員	小木育子	○	
	委員	後藤和美	×	
会議録署名委員	西岡愛則			
説明のため会議 に出席した 者の職氏名	次長	副島俊樹	主任	北村正利
	主幹	津幡恵一		
	主任主査	遠藤香奈		
職務のため会議に 出席した者の職氏名				
会議に付 した事件	議案第2号－令和5年度教育費等補正予算案について			
	議案第3号－令和6年度陸別町教育行政執行方針について			
会議の経過	別紙のとおり			

◎開会宣告

- 有田教育長 　　ただいまより、令和6年第2回陸別町教育委員会会議を開会いたします。
本日、後藤委員より欠席の旨の報告がありましたので御報告いたします。

◎会議録署名委員の指名

- 有田教育長 　　本日の会議録署名委員は、西岡委員にお願いをします。

◎事務報告

- 有田教育長 　　事務報告を行います。
事務局から説明をお願いします。

- 遠藤主任主査 　　管理関係について報告いたします。

1月24日、第1回陸別町教育委員会会議ということで、こちらのほうで開催しております。

その後、学校訪問及び教育懇談会ということで、陸別中学校、それから陸別小学校のほうで学校見学ですとか、あと管理職の方との懇談などを行ったということで、有田教育長と小木委員が出席されています。

それから、1月31日、第1回陸別町総合教育会議ということで、こちらのほうで皆さんに出席していただきまして、町長と各学校からの報告ということで意見交換などを行っています。

2月6日、令和6年度当初一般教職員人事異動に係る教育長協議、二次協議ということで、教育長が帯広のほうに出向いております。

管理関係については以上ですが、2月7日に陸別中学校の新入学の体験登校を予定していたのですが、小学校のほうでちょっと風邪症状の子がたくさんいるということで、3月に延期の予定となりましたので報告いたします。

管理からは以上です。

- 津幡主幹 　　社会体育関係になりますけれども、2月5日から7日まで3日間、ナイタースキー教室が行われました。参加者8名のうち7名、1名風邪でお休みでした。指導員の方3名と職員2名で指導にあっております。

以上です。

○副島次長 今後の予定についてであります。

記載のとおりでありますけれども、年度末近くということでありまして、会議等が多くなっております。

本日、陸別小学校の新1年生の1日入学並びに入学説明会が予定されております。

明日、10日ですが、移動スキー教室を上士幌町の糠平スキー場で行います。今のところ7名の参加ということでございます。

来週13日ですが、第25回町民フロアーリング大会、これは今のところ11チーム参加の予定です。

14日、第11回陸別町校長・教頭会議。

15日に令和5年度の陸別町社会連携連絡会議、大会議室で開かれますが、これは名古屋大学国立環境研究所等との連携をした会議となっております。昨年に引き続き、今年も対面で開催される予定です。

25日にスノーシューをはいて文化財めぐりということで、ユクエピラチャシ跡で行いますが、これについては募集中でございます。

27日に第3回陸別町社会教育委員の会議。

28日に第3回陸別町教育委員会会議、それと第8回町民カローリング大会が開催される予定です。

次のページに移りまして、3月15日に陸別中学校第77回卒業式。

20日に陸別町教育振興賞表彰式、タウンホールで開催する予定でございます。その表彰式後、教育委員会の会議を開催予定でございます。

22日が陸別小学校第114回卒業式となっております。これらにつきましては、委員の皆さんにも出席をよろしくお願いいたしたいと思っております。

今後の予定につきましては、以上でございます。

○有田教育長 それでは、事務報告について質疑を行います。

質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

◎報告事項

○有田教育長 それでは、次に、教育長業務報告について、私のほうから御報告いたします。

別冊の教育長業務報告を御覧ください。

(別冊「教育長業務報告」により教育長から報告)

◎議案審議

○有田教育長　それでは、次に議事に入ります。

議案審議の前に議案第2号については、教育事務の議会の議案について、町長への意見の申し出に関する事項でありますので、陸別町教育委員会会議規則第7条の2第1項第4号の規定により非公開としたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○有田教育長　それでは、異議なしと認め、非公開といたします。

(以下、非公開)

○有田教育長　これより、会議を公開とします。

次に、議案第3号令和6年度陸別町教育行政執行方針についてを議題といたします。

29ページを御覧ください。

執行方針(案)は別冊にありますけれども、議案第3号令和6年度の陸別町教育行政執行方針について。

令和6年度陸別町教育行政執行方針を別紙のとおり決定する。

提案理由といたしましては、令和6年度陸別町議会3月定例会において、令和6年度の教育委員会所管行政について執行方針を説明するためということで、別冊の執行方針(案)を御覧ください。

こちらのほうは、今の案ということでありまして、議会が3月5日開会予定でありますので、議案の配付は2月27日ということになります。あと、町のほうに提示するのが、今日は9日になりますので、来週末まで、16日までには提案したいということなので、1週間ほどありますけれども、今日決定した以降も、若干の箇所修正があれば、御連絡いただきたいと思っておりますし、また、こちらのほうでも見直しをして、修正があるということをお含みの上、議決をしていただければなというふうに思っております。

それでは、全部読み上げると長いので簡略して読ませていただきます。

実は、昨年、令和5年度の方針、15ページありました。今年は頑張って9ページにしました。実は昨年度までは、例えば冒頭で近年の社会情勢はとか、それから社会教育についても現代社会は今こういう状況ですとか、体育のほうについても近年の健康体力づくりの関係だとか、そういう最近の情勢、何ぼか入れていたのですけれども、あえてそこについては示さなくても、問題なくても、ストレートにうちの陸別町の教育方針を述べていけばいいのかなということで、それで大分割愛していくと、ちょっと9ページまでになったということになります。比べると、何か減ったかなと思っておりますけれども、改めてこれだけを見るとさっぱりしていいのではないかなと個人的には思っておりますので、そんな感想を持ちながら、ちょっと説明を聞いていただければなと思っております。

それでは、1 ページを御覧ください。

教育行政の基本的な考えと主要な方針について申し上げますということで、その下のところ、8行、ここがもう、ほぼメインになっています。ここでいきなり教育委員会とはということなのですが、見ていただけるとおりなのですけれども、「町民が楽しみ、学ことができる環境づくり」、それから「相手に対して、いやな思いをさせない」そういう思いを持って、大切に、我々も含めて、町全体の中でそういう教育に向けて取り組んでいきたいというふうに思っておりまして、そのためには、このP D C Aサイクル、これを踏まえた検証効果の把握に努めなければならないということで、やって終わりではなくて、必ず、当然計画はするのでありますが、まず実行するということが大切だということで、実行した後にその評価をして、改善をして、また次の計画に進めるということが大切なのだということで、ここはもう来年度始まるときに、3月に多分、4月1日付けの人事異動もありますけれども、新たな職員体制の中で、ここについてはきちんと私のほうから職員に提示をして進めたいと、そういう思いであります。

それから、その下、第1にまず学校教育の推進があります。ここでも1行目から、「誰もが通いたい学校、働きたい学校」を目指す学校像としたいということで、これは各小学校、中学校の学校長等のいろいろ御意見も頂いた中で、こういう記載をしております。根本はここなのだ。子どもたちだけではなくて、教職員もやはり働きたいという、そういうような学校を目指すことが必要なのだろうというふうに思っております。

2 ページを御覧ください。

2 ページの中では、1行目にありますけれども、小中一貫教育、ここを基本として9年間を見通した一貫性・継続性のある指導を推進するというので、そのために何をやるかということが大切なのかなというふうに思っています。この中で、ふるさと陸別への愛着を育む教育ということで、今、ふるさと科を、その中でも特に「りくべつ学」ということで、改めてこの辺の内容を教育課程の編成・実施・改善に向けて取り組んでいくということで、今までは歴史を中心としていましたけれども、今現在の陸別の情勢を子どもたちにも学んでもらうところを主としていきたいということで。あと、令和6年度から土曜授業の実施を見直すということで、要するにやりませんということなのですが、ここをちょっとアピールしたいということで記載をしています。

下段ですけれども、今やはりいじめだとかネットトラブル、それから学校に行くことができないという、こういう子どもたち、保護者が問題、悩みを抱えているということなので、ここについても重点的に取り組んでいる最中でありまして、引き続き、今年度開設した教育支援センターが順調に活動させていただいております。やはりそこに助けを求めている子どもたちがいるということも実態でありますので、そこを何とか引き続き充実させていきたいと。

児童生徒が安心して過ごせる居場所づくり、3 ページに行きますけれども、学校だけでは

なくて、教育支援センターもありますけれども、実は今、中学校の中でも空き教室を活用した新たな居場所づくりもつくっていますので、子どもたちがどこにヒットするか分かりませんが、取りあえずやれる対策だけは取っていききたいなということです。

中学校については、特に今、学級担任制から学年担任制ということで、どうしても各学年で担任1人がどうしてもメインになってくるのですけれども、どうしてもここの関わりが難しいということなので、学年ごとで副担任もいるのですけれども、リーダーは置きますけれども、各学年3人から4人くらいの先生たちいますよね。みんなが担任だという思い、それから子どもたちもそういう思いで先生たちと付き合っていたくということでの転換を進めていくということです。

あと、学校経営充実のために、今継続しているいろいろ支援員の配置だとかも継続してやっていきますよということを記載しています。

中段、下段が健康でたくましい体をつくるためということで、ヘルスリテラシーという、これ、校長先生から受け継いだ言葉なのですけれども、健康や医療に関する正しい情報を入手し、理解して活用する能力、要するに、まず健康生活に関心を持つということが、子どものうちから私は必要だと思っています。実は20代、30代くらいまでは、ものすごく体も健康でした。ところが、40くらいになってくると、いろいろ病気もしているし、今服薬もしています。どこかできちんと見直していけば健康な体を維持していくことができるという、するかしないかは本人次第なのですけれども、ここのところにきちんと見直していけば関心を持って、子どものうちからいろいろ情報を与えて、健康教育というところの充実にもぜひ取り組んで、これは、やはりインフルエンザだとか、それからコロナウイルスだとかという感染症対策もありますけれども、そこだけではなくて日常的な生活についても改善はしていく必要があるのではないかなという、そういう思いで記載をしています。

4 ページです。

ここについては、基本的な働き方改革の関係での記載をしています。教職員の長時間労働をいかに改善していくかということになりますけれども、ICTの活用、これで今の校務効率化を進めたいというのがまず1点です。中段については、家庭学習の定着、促進を何とかしたいということで、これもタブレットの持ち帰りによりICTを活用したということで、活用できるものはどんどん活用していきましょうということで、これが望ましい生活習慣の定着につながっていくというふうに思っています。あとは子育てだとかの保護者負担の軽減を今までどおりやっているのを継続していくということでもあります。

下段のほうでは、児童生徒の安全確保については、今やっているものを継続するという記載をしております。

5 ページを御覧ください。

5 ページの中では、特に中学校における自転車通学時におけるヘルメット着用の義務化ということで、これが中学生の通学時によるということになりますけれども、これが町内で

子どもたちがヘルメットを着用することによって、小学生にも波及だとか、一般町民の方にも少しずつ波及していただければいいなと、そういう思いであります。

あと、学校教育の教育環境の充実につきましては、今年、中学校の体育館のLED改修を予定しているということで、結構今回大きな額のうちの一つではありますけれども、予算計上ということで記載をしております。

中段、第2に社会教育・生涯学習の推進であります。ここもなかなか、もう2100人台の人口の陸別町でありますけれども、個別には多様化するライフステージということで、皆がいろいろな場所で学べる機会ということが必要なのだということで、これが心豊かな人生を送ることができる糧になるということで、それに取り組めるようにいくことが必要だということでの思いで記載をしております。

6ページを御覧ください。

6ページについては、今町内でのいろいろな民間での活動についても記載してはありますが、6行目、公民館です。公民館については、社会教育・生涯学習、それから読書活動推進の拠点だというふうに思っていますけれども、なかなか今公民館自体が老朽化していて、その機能の充実がまだまだ図られていないということなのではありますけれども、今後老朽化している施設を、その整備に向けて、検討を進めていきたいということで、もういつ何に何をかけるというわけではありませんけれども、今後、将来に向けて、この公民館が拠点化となるように、今からいろいろな情報収集を関係者の皆さんとしていきたいと。要するに、来年、再来年建てるから何かないかというのではなくて、建ててからそこで何をやるかではなくて、何をしたいからこういう建物を造りたいというふうに何とか仕向けていきたいなと、そういう思いであります。

中段以降です。子どもたちです。協調性や社会性を育む、地域活動に参画するリーダーの育成、ここがとても大切で、陸別町は義務教育の中学校を終わると、進学、就職となると、ほぼ町外に行ってしまうということで、ここで本当にそれぞれが一人の個人として、自己能力を高めていかなければならないのですけれども、ずっと保育所から12年間同じメンバーで、ずっと育てあって、初めて高校に行って、また違うメンバーと活動するところを何とかスムーズにつなげていければいいなと。そういう子どもたちを何とか育てたいな、そういう思いのために、いろいろ陸別の町内でも含めて、いろいろな施設も含めて、関係者と協力をして、うまくコミュニケーション能力を向上させられるような事業を少しでも多くやっていきたいなというような思いであります。

7ページを御覧ください。

学童保育の件についても、今、学童保育、それから小学校と保育所の連携というのも前年同様の記載をしております。あと、文化財の保護と活用について、いいものが陸別には環境があります。これをどうやって活用していくか、それから町内外に発信するかということ。毎年、毎年の大きな課題ではありますけれども、今後これらをうまくつなげていく人材を何

とか育てていかなければならないということで、実際の話、今、関寛齋顕彰会も会長が亡くなられたとか、事務局の方が今ちょっと体調不良だということなので、そういう組織の内容の見直しも含めて、何とか次につなげる人たちを育てていながら、新たな体制の中で、新たな活動を推進していきたい、そういう支援をこれからしていきたいというような思いであります。

下段、第3にスポーツの振興であります。陸別町においては、なかなか競技性のあるスポーツというのは、今なかなか町内でもやれる人が少なくなってきて、やれる環境にもなっていないということで、気軽に参加できるスポーツということで、スポーツだとかレクリエーションの場と機会の提供、これをなるべく多くしていきたい。それが健康体力づくりになるのだというふうに思っています。

8 ページです。

特に人口減少といいながらも、当然子どもたちから一般の成人の大人から高齢者までいますので、この世代を巻き込んで、自治会ごとでもいいですし、地域交流、進行を目的として、スポーツレクリエーションを一つ核として、地域の交流につなげていただければいいかと、そういう思いがありますので、自治会対抗のスポーツだとか、自治会対抗だけではなくて、いろいろなサークル、仲間の集まりを集めていながら、みんなが気軽に参加できるようにスポーツレクリエーションを今後も開催したいというふうに思っております。

下段になりますけれども、町民水泳プールです。令和4年度から検討協議を進めてきました。改築検討委員会からもいろいろな御報告を頂いて、今年度議会側にも要請をしてきましたけれども、きちんとした明確な根拠が必要だということもありましたので、その根拠を明確にするために令和6年度は耐震診断調査を実施するというので予算を計上いたしましたので、早くに建てたい、早期に建設実現したいという思いはありましたけれども、逆にちょっと1回耐震診断もしながら、逆に教育委員会といたしましては、せつかくの時間をよりいいプールを建てるための充電期間だということで、よりいろいろな調査をしながら、陸別に見合った費用対効果の見込めるプールになるように、これからも取り組んでいきたいというところであります。

9 ページです。

第4に給食・食育の推進であります。学校給食については、担当者の皆さんで、このいろいろな基準に基づき、厳しく管理に取り組んでいただいているということと、特に食物アレルギーを持つ子どもたちの個別面談を毎年やっておりますし、ここについてはミスが許されない、最悪の場合は死亡に至るケースが出てくるということなので、ここは給食担当だけではなくて、学校側との連携もうまく進めていながら取り組むという、安心安全な学校給食の実施がとても大切だという思いで記載をしています。また、子どもたちからもおいしいだとか楽しみだと言ってもらえる、今給食になっていますので、その給食提供を引き続き進めていきたいというふうに思っております。

給食については、今、無償です。無償なので、これは町のお金、皆さんから頂いている税金も含めて実施をしているということなので、この無償で提供している給食については、保護者だとか地域の皆さんに理解をしてもらわなければならないということになりますので、給食だよりだとかホームページを活用して、まず知ってもらうということで、特に毎年1回ではありますけれども、町民の給食試食会を開催して、こういうような給食を出していますよということで、まず理解と協力を得られるような運営をしていきたいというふうに思っています。

一番下段です。簡略して一番最後に閉めにしていますけれども、これからも現状に立ち止まらない積極的、今回特に増えたのは、かつやさしいという、あまりこういう場では使わない言葉なのですけれども、あえて、かつやさしい教育行政をということで、締めくくりの言葉とさせていただきます。あまり難しい言葉を使わないで、やさしい言葉を使いながら、なおかつ、最後にやさしいという言葉も使いましたけれども、冒頭で言いましたけれども、やはり楽しいだとか、相手に嫌な思いをさせないだとか、普段から我々もそうですけれども、笑顔でいられる環境、学校も子どもたちも先生たちもみんな笑顔がある環境、そういう場をつくるということが教育行政で必要なのだという、そういうちょっと思いを持って、今回、方針をとりあえずつくらせていただきました。こういう案で進めていきたいというふうに思っております。

私のほうの説明は以上で終わりたいと思います。今、提案したばかりなので、すぐ何かということは難しいかと思しますので、改めてもし何か、ここの言葉のところについて、もう少しこういうふうにしたらいいか、もしあれば頂きたいというふうに思いますけれども、今現在で何か気になる点だとかあればお受けいたしたいと思っておりますけれども、いかがでしょうか。

議案第3号の質疑を行いたいと思います。

○西岡委員 非常にいいと思います。

○有田教育長 ありがとうございます。

○西岡委員 最近流行のSDGs、LGBTQとか文言が入っていないのが素晴らしいと思います。

○有田教育長 多分、町側で入るのではないかなという、ちょっと思っているんで、あえてうちのほうはそんなに対外的に広くそこまで示さなくてもいいのかなという。ここに出さないからやらないというわけではないのですけれども。

○小木委員 すごく分かりやすいような気がする。

○西岡委員 分かりやすい。

○有田教育長 そう言っていただけると、誉めていただけると私もうれしいです。

よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○有田教育長 それでは、議案第3号について、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○有田教育長 それでは、異議なしと認め、議案第3号は原案のとおり決定しました。

◎その他の事項

○有田教育長 次に、その他に入ります。

委員の皆さんから何かございますか。

よろしいですか。

(「はい」の声あり)

○有田教育長 事務局からはありますか。

(「なし」の声あり)

◎閉会宣告

○有田教育長 それでは、以上をもちまして、令和6年第2回陸別町教育委員会会議を閉会といたします。

大変御苦労さまでした。

閉会 午前10時20分

陸別町教育委員会会議規則第19条の規定により署名する。

会議録署名委員 西岡愛則

会議録作成職員 遠藤香奈